

△産業宣教：237 と第 1、2、3、RUTC の答え 24 福音を味わう産業人(使 2:9-11)	△核心訓練 一人で世界を生かすことができる(イザ 6:13)	△レムナント伝道学：伝道者の生活と第 1、2、3RUTC の答え 24 福音と再創造(使 1:1-8)	△散らされた弟子たち/237、5000 を生か す第 1、2、3RUTC の答え 24 物見の塔を作りなさい(イザ 62:6-12)
<p>□序論_24</p> <p>1. パリサイ人—自分のポジション 法も、みことばもよく守って倫理的にもきれいだ、福音を妨げる自分のポジションだけを守ることがパリサイ人の 24 だ。</p> <p>2. ローマ—征服 法を作って世界を征服することがローマの 24 だ。</p> <p>3. イスラエル—流浪の民 イスラエルの次世代が流浪の民になるしかない状況になった。 △教会が難しいから、牧師は自分のポジションを守ろうとする。力がある人々や長老はことばは、使命と言うが実際には征服する。すると次世代はさまようしかない。全く同じだ。これを見る目が 24 だ。このとき、使 2:9-11 の産業人が出てきた。当然、答えを受ける。</p> <p>□本論</p> <p>1. 根—初代教会の産業人は根が違い、これを握ったのだ。 1) ヨハ 19:30 カルバリの丘の契約を所有—すべての暗やみとのろいの権威をキリストがみな解決した。 2) 使 1:3 キリストが言われたこれならば、成り立つしかない。 3) 使 1:8 聖霊の満たされること、力を受けるようになること、地の果てまで行くほど証人なること</p> <p>2. 危機—これ(序論)を本当に知っている人は危機を違うように見る。 1) 使 1:14-15 が(序論)目がなくて、この約束(本論 1)が信じられなければここに当然行かない。 2) 使 2:9-11 約束された最高の答えをマルコの屋上の間に与えられた。そこにいたのだ。</p> <p>3. 味わい</p> <p>1) 使 2:41 禁足令—三千弟子 2) 使 2:43-45 献金—初代教会は足りないことがなかった。 3) 断絶—法で断絶させたが自分の家、事業場まで福音運動するようにさせたのだ。 (1) 使 9:10 アナニヤにパウロを (2) 使 9:36-43 タビタ (3) 使 10:1-45 皮なめしシモン</p> <p>4) 死 (1) 使 11:19 アンテオケ教会 (2) 使 11:28-30 飢饉のとき経済祝福 (3) 使 12:1-25 集まって祈り—ヘロデ王の死</p> <p>□結論</p> <p>1. 選択(100 年)—これ(序論)を見つめて、そのとき、そのときごとに小さい選択をすれば 100 年の答えがくる。 △教会が難しい時ごとに考えなさい。それゆえ私と呼ばれたのだな。</p> <p>2. 決断(1000 年)—重要な決断をくだすときは、1000 年の答えが来る</p>	<p>24 に対する答えが十分であってこそ、25 を見ることができる。一人で世界を生かすことができる。これが 24 だ。初めから刻印させなければならぬ。</p> <p>□序論_前提</p> <p>1. RT7—<u>十分</u>—神様から与えられた契約と答えで十分だ。それでこそ 24 の答えを味わう。</p> <p>2. 10 の土台—神様の主権(父なる神)、神様方法であるキリスト(子なる神)、神様の力(聖霊)、神様の証拠(みことば)、神様証拠の始まり(私が神殿)、私がいる所が現場、私の座る立つすべてを神様が主管される(生活)。一度は死ぬ。来世とさばきがある。それなら、伝道は報いを失わない。</p> <p>3. 10 の奥義—神様が私とともにおられるので、一人で生き残ることができる。霊的事実を分かるので、どこへ行っても大丈夫だ。本当の答えは反対側に隠されている。行く所ごとにすべての人を生かすようになる。私たちは危機の中に行く。それゆえ、競争する必要がない。神様が働かれるので、再創造の働きが起こる。それゆえ、何もなすがサミットに行く。荒野、砂漠、荒地に行くのだ。神様の絶対計画に向かって行く。</p> <p>□本論_呼ばれた理由</p> <p>1. 残りの者—福音を持つ残りの者 1) イザ 6:1-12(御座)—御座の祝福から見た。 2) <u>イザ 6:13 根(契約)</u>—血の契約で、キリストだ。 3) 切り株(私)—キリストで根をおろしているので生き残る。</p> <p>2. 残る者—福音を味わう残る者 1) イザ 7:14 キリスト、インマヌエルで生き残る。 2) イザ 8:3 状況が変わってもインマヌエルで 3) 新芽—ここから新芽が出るので残る者だ。</p> <p>3. 残れる者—福音を伝える残れる者 1) イザ 40:1-27 みことばを握ってみことばをあかしするようになる残れる者 2) イザ 43:18-21 砂漠に水を、海に道ができるようにされる <u>伝達</u>—それでこそ福音伝達するから</p> <p>4. 残す者—次世代を育てて見張り人として世界を生かす残す者 1) イザ 60:1-22 光を放って遠方から Remnant が帰ってくるように 2) イザ 62:6-12 国々の民のために旗を掲げる見張り人、大路を造りなさい。</p> <p>□結論</p> <p>1. 仕事—神様が必要とされること、神様が願われること(適切)、すべき本質を見つけること 2. 今日—すべての問題は福音で答えを出しなさい。すべての道はみことばで答えを出しなさい。これを祈りで味わいなさい。 3. 神様の時刻表—本当の答えはその後にくる。</p>	<p>△哲学史、世界史、教会史、福音の歴史を見ることができる目がある働き人がいてこそ、作品を正しく準備することができる。</p> <p>□序論</p> <p>1. メッセージの流れ(本部、Remnant、聖日講壇)→必読書、学校の勉強、専門家との出会い→タラント △天才(天から与えられた知恵)→すべての人にのみ与えられたのだ。それゆえ、こころも重要な 24 がある。</p> <p>□本論_神様とともに</p> <p>1. Throne' s Power —実際に信じる者には御座で働かれる。 1) ただ 2) 唯一性 3) 再創造 △神様から恵みを受けなければならない。そうすれば、見えるようになる。 2. Throne' s Talent —御座から与えられるタラントだ。 1) 成人式—一生のタラント 2) 使命式—一生の専門性 3) 派遣式—一生、行かなければならない私の現場</p> <p>3. Throne' s Mission —御座から与えられるミッションは別にある。 1) ブラットフォーム 2) 物見の塔(見張り場)—光、他人を助けようとする 3) アンテナ—人を生かして神様のみことばを聞くように</p> <p>□結論</p> <p>1. 味わう—祈りで、みことばで味わいなさい。講壇のみことばを詳しく聞くことが答えだ。 2. みことば成就 3. 作品—成就したことを持って小さい作品を作りなさい。 △Remnant はあせってはならない。問題がきたときは「神様が必要なので与えられた」と考えなさい。この祝福の中で待つて、ミッションを持って挑戦しなさい。すると Remnant 7 人のように答えがくる。世の中を生かす証人になる。</p>	<p>□序論_他の弟子に初めから教えてあげなさい。これを持っていつも祈らなければならぬ。</p> <p>1. 弟子を派遣する主役(3.9.3 する主役) 2. 土台(10) 3. 奥義(10) △宣教大会も本当に宣教地を生かすこれ(序論)ができる新しい恵みを求めて祈るべきだ。</p> <p>□本論_イザヤの答え</p> <p>1. 始まり—福音なら十分な、切り株のような弟子を見つけなさい 1) イザ 6:13 切り株のような弟子 2) イザ 7:14 ただ福音 3) イザ 8:3 どんな状況にも福音</p> <p>2. 方法 1) 永遠のみことば 2) 創造のみことば(イザ 43:18-21) 3) 光のみことば—光は生かすこと</p> <p>3. 使命 1) 昼の間も夜の間も灯をつけておくべき 2) 大路を造って道を整えなさい。 3) 旗を掲げなさい。</p> <p>□結論_この(本論)話を本当に聞いた人 1. ダニエル(ダニ 1:8-9) 2. 三人の青年(ダニ 3:8-24) 3. エステル(エス 4:1-16) △中国を完全に生かす道は正確な契約だけを握ることだ。</p>

△区域メッセージ ダニエルと三人の同僚が味わった私の 24 (ダニ 3:16-18、6:10-28)	△聖日 1 部礼拝 神の国(マタ 12:22-29)	△聖日 2 部礼拝/一般信徒宣教献身礼拝 だれも奪うことのできない御座の約束(マタ 13:10-16)
<p>□序論_常にすべきこと(24)</p> <p>1. 今日(ここに) - みことば(みこころ)、「今日、ここにある神様のみこころとみことばは何か」</p> <p>2. 生命線</p> <p>1) 祈り(脳、たましい、御座) - みことば+祈りは脳、たましいに刻印されて御座と通じる。</p> <p>2) 呼吸(治めること) - からだ、心を治めること</p> <p>3. 感謝、平安 - いくら大変でも感謝、平安でなければならぬ。</p> <p>1) 答え - みことば+祈ってれば答えが出てくる。問題が見えても答えが出てくる。</p> <p>2) 更新 - 祈らなければ私の考えを持つようになるので変わらない。祈れば更新することができる。</p> <p>3) 挑戦 - 力が生じて答えが出てくるから、簡単に挑戦することができる</p> <p>△ダニ 6:10 「いつものように、日に三度」定刻祈りを言う。20 節「あなたがいつも仕えている神が」、22 節、常に祈ったことが出てくる。定刻祈りで力を得始めれば、常に祈りが成り立つ。</p> <p>△本文 - 簡単に答えが出てくる</p> <p>1) なぜイスラエルが滅亡されたのか 2) なぜ神殿が破壊されたのか 3) なぜ捕虜になったのか</p> <p>→そのような中にこのようなことが起こったのだ。これが祈りで、答えだ。</p> <p>□本論</p> <p>1. 理由 - 一心、理由を分かるので心を定めた。</p> <p>1) 恐れることがない(ダニ 1:8-9) - 神様のみこころが何か分かるから。偶像崇拜する肉、ぶどう酒は飲まない。</p> <p>2) 偶像崇拜 - 偶像崇拜は最初からしないと心を定めた。</p> <p>3) 時刻表 - 「今ここにいるのは神様の力を味わって伝えるためであり、もし誰かに問題が来れば、行って答えを与える」</p> <p>2. 名前</p> <p>1) ダニエル(ベルテシャツアル) - 「神はわがさばき主」</p> <p>2) ハナヌヤ(シャデラク) - 「ヤハウエはいつくしみ深い」</p> <p>3) ミシャエル(メシヤク) - 「神のようであるのはだれか」</p> <p>4) アザルヤ(アベデ・ネゴ) - 「主は助けた」</p> <p>△名前には 24 の意味が含まれている。それゆえ、ヤコブに「あなたの名をヤコブとせよ、イスラエルとしなさい」と言われた。それだけ 24 が重要だ。</p> <p>3. 事件 - 答え、事件が起こったとき、あらかじめ答えを見るようになる</p> <p>1) ダニ 3:8-24 三人の同僚が偶像崇拜をしない理由で死刑になることになった。</p> <p>2) ダニ 6:10-22 偶像崇拜しないでその時間に祈るとい理由で、ダニエルが死ぬことになった。</p> <p>3) ダニ 12:3 このような人々は星のように、なくならずに光るように。彼らのゆえに多くの人が神様を知るようになる。</p> <p>□結論_信仰告白</p> <p>△私たちのすべての返事、お使いは証拠で、信仰告白だ。</p>	<p>□序論</p> <p>1. どんな悩みがあっても「神の国」という答えを味わえば解決される</p> <p>2. 神の国の理由(現場の実態) - 急増する精神病患者、犯罪者、麻薬問題、霊的問題、大韓民国 30 万シャーマン</p> <p>3. 悪霊につかれて、目も見えず、口もきけない人をいやされたイエス様(22-29 節)</p> <p>1) バリサイ人はイエス様を悪霊の王と言った。人々は驚いてイエス様をダビデの子ではないかと言った(23-24 節)</p> <p>2) 悪霊につかれた人が悪霊を追い出すなら、悪霊どうし戦うのではないのか。強い者を縛らなくて家財を持って帰ることができるか。聖霊が臨んでサタンが縛られれば神の国が臨んだのだ(25-29 節)</p> <p>3) この話を聞き取れなければ神様と関係がない。最も大きい罪は神様を知らずに聖霊を妨害する罪だ(30-32 節)</p> <p>4) 悪霊を追い出すために掃除したが、後ほど七つの悪霊が入ってきてもっと深刻になる(43-45 節)</p> <p>□本論_神の国</p> <p>1. イエス・キリストに会う瞬間、神の国が臨んだのだ。</p> <p>1) キリストを体験する瞬間、三位一体の神様の働きが起こる。</p> <p>2) 御座の祝福が臨む。</p> <p>3) 根源のないやしが起こる。</p> <p>2. キリストが与えた、そのみことば握って祈るとき、聖霊が働いてサタンが縛られ、神の国が臨むのだ。</p> <p>1) キリストに会った瞬間、終わったのだ。</p> <p>2) 聖霊が臨めば、暗やみは完全に縛られる。</p> <p>3) すると霊的な病気がなくなる。</p> <p>3. キリストが与えられた契約のみことばを正確に、堅く握って祈り始めれば働きが起こる。</p> <p>△正確な契約を握って祈るとき、神様は主の天の軍勢、御使いを送られる。</p> <p>1) モーセ(出 14:10-20) 2) ダビデ(詩 103:20-22)</p> <p>3) ヒゼキヤ王(Ⅱ列 19:35) 4) 初代教会(使 12:1-23)</p> <p>□結論_契約を握って神の国が臨んで味わうことを祈りなさい。</p> <p>1. 祈りは御座を旅行することだ。</p> <p>2. 祈りは霊的世界を動かすことだ。</p> <p>3. 神様の答え</p> <p>1) 神の国が私に臨んで伝達するようにしてくださいと祈ったが神様は世界福音化する門を開けてくださった。</p> <p>2) 契約を握って祈る瞬間に、神様は主の軍隊をみなさんの事業場に送られる。</p> <p>3) 思い煩って心配していれば、後ほど確かに暗やみが訪ねてくる。契約を握って神の国を味わう祈りをしていれば、たしかに働きが起こるようになっている。</p>	<p>△世の中に行ってみれば、多くの問題があるだろう。難しい大変だと、助けてもらうとも考えないように。神様は誰も奪うことのできない御座のことを約束された。</p> <p>ただ、唯一性、再創造 御座の約束は、ただ、唯一性、再創造を見つけること、これは 0 順位なので競争がない。</p> <p>0 順位</p> <p>□序論</p> <p>1. 背景 - マタ 13 章「あなたたちがわかるように、また、誰かは聞き取れないようにたとえて説明したこと」にせ物で分かっしまえば、誰でもきてするためのだ。</p> <p>1) Trinity - 三位一体の神様がともに。ただ、唯一性、再創造で待ちなさい</p> <p>2) 9 つ - 御座の光、時空超越、237 に光を照らす答えた私、私のたましい、私の生活の中にあるから空前絶後の答えがくる。</p> <p>3) 時代 3 - 24、25、永遠に時代を生かすようになっている。</p> <p>2. 奥義 10 - どこでも生き残って神様の絶対計画を持つので、できないはずがない。</p> <p>3. 土台 10 - いつも持っていれば良い。</p> <p>□本論</p> <p>1. みことばと御座の答え - 誰も奪っていくことはできない。</p> <p>△マタ 13:1-9、13:18-33、13:37-43 道端、岩地、いばらの道に落ちた種は当然死ぬようになった。しかし、良い地に落ちた種は数十、数百万の実を結ぶ。</p> <p>1) 正確な福音(良い地) - 正確な福音を持って伝達すれば働きが起こる。</p> <p>2) 悟れない理由 - 18-24 節道端 - 悪魔に奪われたこと、根× - 迫害に耐えられず倒れたこと、いばらの道 - 世の中の心配に捕えられたこと</p> <p>3) 毒麦 - 37-43 節、教会、現場に、教役者、重職者の中にもある。後ほど麦で食事の仕度をするとき、火をたくのだ。</p> <p>2. 価値 - どれだけ価値あるということなのか</p> <p>1) 隠された宝 - 44 節「一生食べても生き残る隠された宝が、あなたの畑に隠されている」</p> <p>2) 最高の値うちのある真珠 - 45-46 節「商人のように見えるのに、最高の値うちのある真珠を」</p> <p>3) 魚 - 漁師は必要ない魚は捨てて、後ほど宝だけ倉庫に集める。</p> <p>3. 隠されていること</p> <p>1) からし種 - 点でしか見えないが、いのちがあって、大きく育つのだ。</p> <p>2) パン種 - 目に見えないが、小麦粉全体に広がる。福音がそのようなものだ</p> <p>3) 麦 - 毒麦、後ほど刈りいれするとき、麦は倉庫に、毒麦は火をたくために△神様の恵みで私たちは祝福を受けて、福音が伝えられて生きるのだ。</p> <p>□結論_祈り</p> <p>1. 深い祈り - 一日一度、深い、定刻祈り 2. 24 祈り - すべての現場で</p> <p>3. 25 - すると必ず 25 がくる。これが御座の祝福だ。</p> <p>永遠 - 私たちがした働きは永遠のことになる。</p>